

新たな人材確保が難しく、慢性的に看護師が不足していたため、「くまもっと活躍ナース制度」に登録し、看護職員確保を図ったことで、看護師の確保につながり、病棟業務・勤務の負担軽減につながった。

取組み前の課題

- 1. 県内定着
- 2. 人材育成
- 3. 生産性向上
- 4. 働きやすい職場環境
- 5. その他

慢性的な看護師不足

- ・ 熊本県の天草諸島南部に位置し、天草市南部の中核病院として、救急医療をはじめ地域医療を担っているが、慢性的に看護師が不足している。
- ・ 人員不足により休暇取得が難しい状況（特に夏季休暇期間）であり、職員の負担となっている。

取組み後の成果（効果）

看護師の確保による病棟業務・勤務の負担軽減

- ・ 「くまもっと活躍ナース制度」に登録した求職者から応募があり、会計年度職員としての採用につながった。
- ・ 看護師が確保できたことで夏季休暇を含む休暇や連休の取得がしやすくなり、職員の負担軽減につながった。
- ・ 経験者の看護師であったため、基本的な看護技術・知識は取得しており、即戦力になってもらうことができた。

取組み内容・事業・導入したこと

- ・ 常勤職員の確保と並行して、短期間（1か月～）の就業を希望する方が登録する「くまもっと活躍ナース」制度を活用し、多様な形態による看護師の確保に取り組んだ。

○受入体制整備・「くまもっと活躍ナース制度」登録

- ・ 本制度への登録・募集に先立ち、短期間の就業希望者の受入のため、受入時の雇用形態や受入体制等について、院内で検討を行った。
- ・ 住居については、近隣に民間賃貸住宅等もないことから、今回は数少ない既存の医師用住宅を活用し、家電類も準備した。なお、今後の住居確保が課題となっている。

【「くまもっと活躍ナース制度」の概要】

- ・ 目的：地域の魅力やインセンティブ（住環境）を付与した短期間の就業制度を全国に発信し、本県の看護職員の地域偏在を解消する。
- ・ 実施主体：県医療政策課（県看護協会ナースセンターに委託）
- ・ 登録対象
求職者：県内医療機関に短期（1か月～）の就労を希望する看護師等の有資格者
求人者：県内医療機関（熊本市内除く）

※この他、天草に特化した「看護のワークフェアin天草」等の就職ガイダンスに参加して、医療機関のPR活動・看護師の募集を行った。